

令和7年度区市町村高次脳機能障害者相談支援員連絡会概要報告

- 1 開催目的：区市町村高次脳機能障害者支援促進事業において高次脳機能障害者の相談支援に携わる職員等を対象として、実施自治体の取組の報告や各地域の状況について情報・意見の交換を行うことにより、事業の充実と支援機関職員の資質の向上を図ることを目的とする。
- 2 開催日時：令和7年12月18日（木）午後1時30分から午後4時40分まで
- 3 実施方法：研修室1, 2 高次脳支援室1, 2
- 4 参加者：18区22市から61名
- 5 内 容

<東京都心身障害者福祉センターからの報告・情報提供>

- ① 小児の高次脳機能障害に関する研修会
- ② 令和7年度第1回高次脳機能障害者相談支援研修会
- ③ 令和7年度第2回高次脳機能障害者相談支援研修会
- ④ 「専門的リハビリテーションの充実事業」圏域情報交換会
- ⑤ その他

※12 圏域発行の支援マップを全員に配布（10冊）

<話題提供>

- ① 東京障害者職業能力開発校 能力開発課 職域開発科 課長代理 有村 桂氏
内容：就業支援科からの連続受講制度拡大について
- ② 独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 障害者職業総合センター
職業センター 開発課 職業準備訓練係 係長 狩野 眞氏
内容：高次脳機能障害支援プログラムについて

<グループ討議>9 グループに分かれ、グループ討議実施、発表

※今回も長年支援している方だけのベテラングループを1つ設定した

テーマ：「能力開発校・職業センターからの情報提供について」「支援にあたって地域で困っていること」

- 6 事後アンケート 回答 52 件（回答率 84%）

- ① 東京都からの報告等について
大いに参考になった 48%、参考になった 50%、参考にならなかった 2%
- ② 東京障害者職業能力開発校からの情報提供について
大いに参考になった 75% 参考になった 25%
- ③ 障害者職業総合センターからの情報提供について
大いに参考になった 77% 参考になった 23%
- ④ グループ討議について
大いに参考になった 78% 参考になった 22%

【事後アンケートより】

（東京都からの情報提供）

・東京都の取組が、内容が整理されていてよくわかった。内容量が多いため改めて詳しく知りたい

（東京障害者職業能力開発校からの情報提供）

・新たな情報を得られた。具体的な内容を知ることができた

（障害者職業総合センターからの情報提供）

・在職者が利用できることなど詳細が分かった。具体的なイメージができた

（グループ討議）

- ・各自治体や地域の取組、課題、支援体制の違いがあることがわかった
- ・支援員同士で悩みや課題等を共有できた
- ・グループ討議は継続してほしい、もう少し時間を長くしてほしい

※ほかに、配布した支援マップの活用法、どこに配布すると有効活用できるかにも回答をいただいた。